

令和3年度は新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中で、職員一丸となり感染症予防対策に取り組みとともに、これまで行ってきた地域福祉事業についても感染予防のため、事業の中止や活動の一部を変更せざるを得ない中で、人と人とのつながりが希薄化することのないよう実施できる形を探り、検討しながらではあります。コロナ禍における新たなつながりづくりのための取り組みや権利擁護支援、福祉教育等に取り組みました。

在宅福祉事業では、多様化するニーズに対応できるよう職員の資質向上に努めるとともに、職員一人ひとりが感染症に対する正しい知識と衛生管理について学び、また自身の健康管理を行い、利用者様に安心してご利用いただけるよう努めました。

今後も有田川町社会福祉協議会は、役員・職員一丸となって地域福祉の推進に取り組んでまいります。

本会に物心両面にわたり温かいご支援・ご協力を賜った会員・各団体・施設をはじめ、多くの皆さまに感謝申し上げます。

## 【基本目標1】安心・安全な仕組みづくり

(※印はコロナの為に中止した事業です)

- 広報紙発行
- 総合相談事業
- 介護職員初任者研修(※)
- 苦情相談窓口
- 災害時対応訓練(※)
- 見守り事業
- 災害見舞金助成
- 食料等確保支援事業
- 福祉機器貸出事業
- 資金貸付事業
- 福祉サービス利用援助事業
- 法人後見事業
- 権利擁護センター事業
- 介護保険事業
- 障害福祉サービス事業

### 【総合相談事業】

心配ごと相談、法律相談及び公証人相談を実施しています。多種多様なニーズに柔軟に対応できるよう、職員間での情報共有や関係機関との連携強化に取り組んでいます。

年間開設実績回数

[心配ごと：57回 法律：12回 公証人：2回]

### 【介護保険事業】 【障害福祉サービス事業】

高齢者や障害者に対して、訪問介護・通所介護・訪問入浴等のサービス提供や居宅介護支援・計画相談支援のケアマネジメントを実施しています。サービスの改善、ケアマネジメントの質等の向上を目指し、連携を図りながら日々取り組んでいます。

### 【権利擁護センター事業】

権利擁護センターを開設し、住民からの相談に応じ、必要な権利擁護に関する制度につないたり、地域において成年後見制度などの理解が深まるよう広報活動に取り組みました。また専門職対象の研修会や出張講座を実施しています。

[相談者数：のべ206名]

## 【基本目標2】支えあいのまちづくり

(※印はコロナの為に中止した事業です)

- 福祉講座事業（福祉教育）
- 職場体験・実習生の受入(※)
- ボランティア活動実践校助成事業
- 住民活動センター事業
- 小地域交流助成事業
- 愛の物資贈呈事業(※)
- クリーン有田川運動(※)
- 福祉関係団体交流助成事業(※)
- 社会福祉大会（準備）

### 【福祉講座事業（福祉教育）】

町内の小中学校へ出向き、これからの社会の担い手である子どもたちに「福祉」とは何かを学んだり、体験プログラムを組み込んだ学習の機会を提供しました。

[学校訪問：17回]

### 【住民活動センター事業】

住民活動センター登録者（個人）を対象にボランティア活動保険の助成を行っています。また、サマーボランティアチャレンジで小中学生のボランティアのきっかけづくりを行いました。

[ボランティア登録人数：1,179人 団体数：60団体]

## 【基本目標3】自立を支える環境づくり

(※印はコロナの為に中止した事業です)

- 運動フォローアップ事業
- ひとり暮らし高齢者食事会
- リフレッシュ事業(※)
- 買い物支援サービス
- 福祉用具リサイクル事業
- 地域つながり再構築事業
- 居場所づくり事業

### 【ひとり暮らし高齢者食事会 代替事業】

コロナ禍によりひとり暮らし高齢者の食事会を開催できず、代替事業として、ひとり暮らし高齢者のご自宅を訪問しました。

[訪問件数：569件]

### 【福祉用具等リサイクル事業 ゆずり愛】

家庭で使われなくなった介護・育児用品を、必要としている方へ本会が橋渡しを行っています。

[受け渡し完了：41件]

### 【居場所づくり 鳥屋城ベースふらっと】

金屋地域4地区を対象とし、子どもの居場所づくりを月1回土曜日に開催しました。

[参加者数：のべ73名]

## 【基本目標4】ふれあいの場所づくり

### その他の事業

- 老人クラブ事務局の運営
- 各団体への協力
- 善意銀行
- 障害者施設助成金